コース名：補講	
科目名：日本語能力試験3級	対象者：全留学生
担当者名：真野道子	開講時間：水7・8限
<p>◎ 授業の目的・達成目標</p> <p>日本語能力試験3級に合格できるように、基礎的な日本語力を身につける。</p> <p>3級は、だいたい初級日本語コースが終わったくらい、つまり、基本的な文法・漢字(300字程度)・語彙(1500語程度)を習得し、日常生活に役立つ会話ができて、簡単な文章が読み書きできるくらいの能力が必要である。</p> <p>この授業では、初級コースを終えた留学生を対象に、主に文法・文字・語彙について3級レベルの問題演習を行う。</p>	
<p>◎ 授業計画(第1～15週 計15回)</p> <p>第1回：オリエンテーション・レベルチェック</p> <p>第2回：文法①(助詞1)</p> <p>第3回：文法②(助詞2)</p> <p>第4回：文法③(接続1)</p> <p>第5回：文法④(接続2)</p> <p>第6回：文法⑤(表現・会話1)</p> <p>第7回：文法⑥(表現・会話2)</p> <p>第8回：漢字①(読み)</p> <p>第9回：漢字②(書き)</p> <p>第10回：語彙①(動詞・名詞)</p> <p>第11回：語彙②(形容詞・副詞)</p> <p>第12回：語彙③(同じ意味の文・正しい使い方)</p> <p>第13回：聴解</p> <p>第14回：読解</p> <p>第15回：修了テスト</p> <p>*状況によっては変更することもある。</p>	
成績評価：出席および授業への参加態度、課題、テスト等により、総合的に判断する。	
◎ 教科書 『パターン別 日本語能力試験3級 徹底ドリル』(アルク)	◎ 参考書 授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項 特になし。	